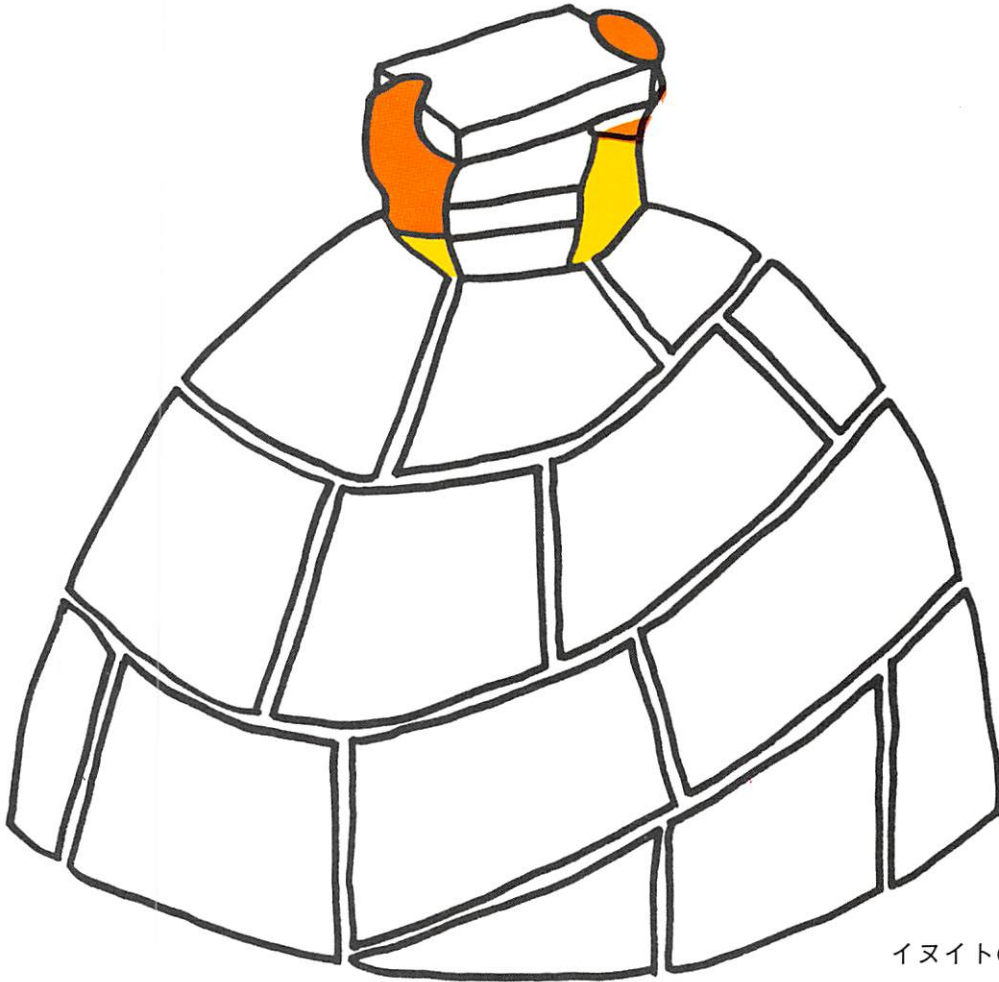


企画展

作ってみよう
入ってみよう
きたのすまい



イヌイトのイグルー

1997.2.4(火)―3.16(日)

開館時間 9:30~16:30

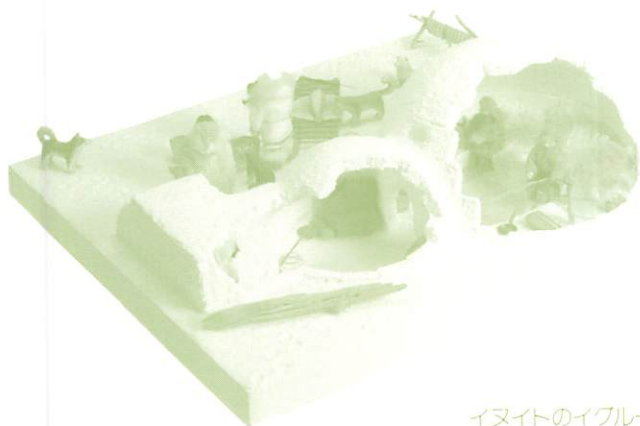
休館日 月曜日、2月18日(火)

企画展観覧料 無料



北海道立北方民族博物館
Hokkaido Museum of Northern Peoples

〒093 北海道網走市字潮見313-1(天都山) ☎0152-45-3888



イヌイトのイグルー（模型）*



1月25日(土)の「博物館クラブ」では、カナダに住むイヌイト（エスキモー）のイグルー（雪の家）づくりに挑戦します。

もよ
おし

(1997年1～3月)

◆博物館クラブ（対象：小中学生）

10:00～11:30 当博物館講堂にお集まりください。

1月25日(土)「イグルーづくりに挑戦」

2月 8日(土)「ペーパークラフトでつくるきたのすまい」

◆講座

14:00～15:30 会場：当博物館講堂

1月26日(日)

「ミュージアム映写室」講師 渡部 裕（当館学芸課長）

3月 2日(日)

「北方民族のこたば」講師 大島 稔氏（小樽商科大学教授）

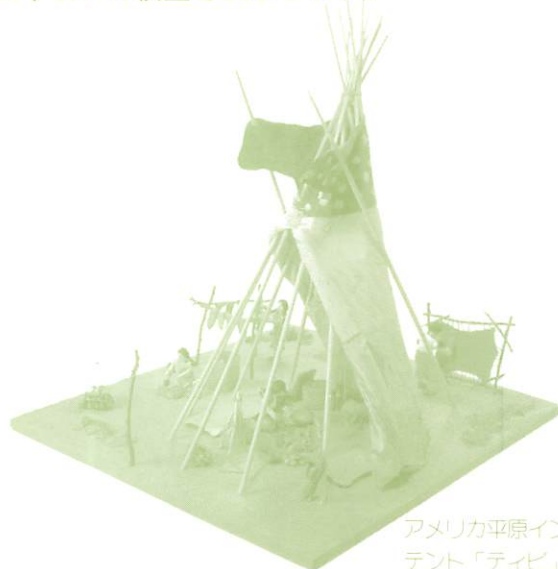
◆すべて参加は無料です。参加を希望する方は電話でお申し込みください。



サミのテント

企画展
作ってみよう
入ってみよう
きたのすまい

北方地域には、トナカイの皮でつくるテント、地面を掘って木や土でつくる^{たてあな}竪穴住居、雪でつくるイグルー、木を組み上げた平地式住居などがあります。寒さに対する工夫や生業との関わりから、地域や民族ごとに最も適したタイプのすまいが使われてきました。企画展では実物のテントをはじめ、さまざまなタイプのすまいの模型を展示します。



アメリカ平原インディアンの
テント「ティピ」(模型)*

模型を製作した宮崎玲子さん（東京都在住）は、これまでに20以上の地域や民族のすまいの模型を作っています。製作の前に現地に出かけ、現在住んでいる家や博物館に展示されているものを調査し、すまいを再現していきます。

*写真出典

「ミニチュアでみる世界の台所」(福音館書店)

文：宮崎玲子。写真：能津喜代房



FAX 情報サービス

行事や休館日等をご案内しています。ボーリング機能付きのファクシミリでご利用いただけます。FAX 番号 0152-45-3889 まで。



北海道立北方民族博物館

Hokkaido Museum of Northern Peoples

〒093 北海道網走市字潮見313-1 (天都山) ☎0152-45-3888